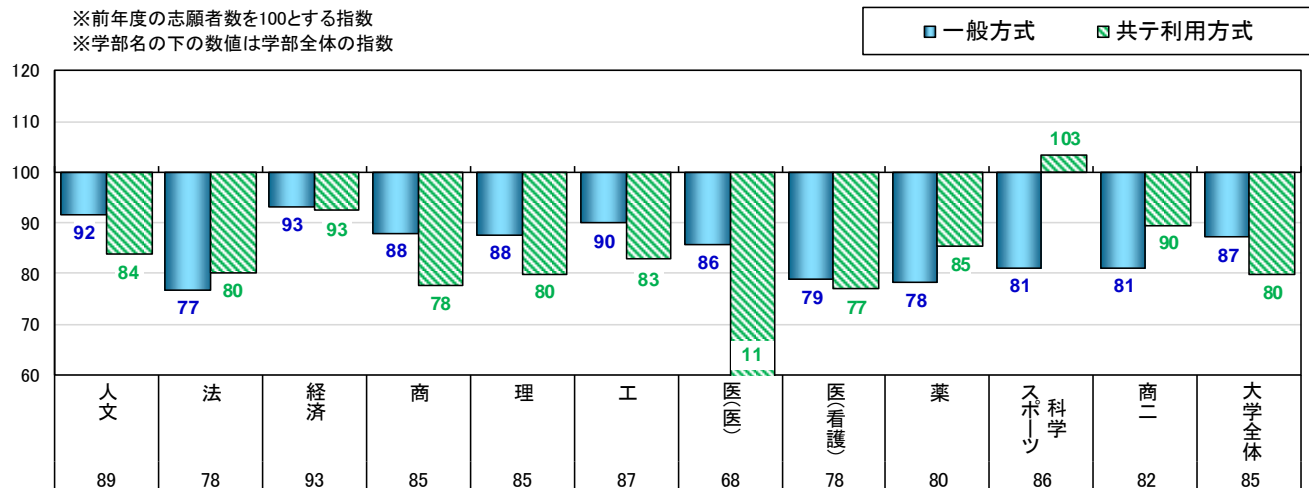


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

福岡大：大学全体では3年ぶりに減少。

一般：-4,418人 共テ：-3,622人



**入試変更点**

選抜方法：商(経営-会計専門職プログラム)…<一般・後期> ※コロナ禍対策のため後期を実施  
 商二(商-会計専門職プログラム)…<一般・後期> ※コロナ禍対策のため後期を実施  
 医(看護)…<一般・後期> ※コロナ禍対策のために実施  
 全学部<共テ併用>、<共テ・I期、II期>…英語外部試験＝みなし満点→加点方式  
 対象試験から TOEIC LR&TOEIC SW 除外

募集人員：医(医) <一般・系統別>…60人→65人、  
 <セ・I期>…10人→<共テ・III期>5人 ※コロナ禍対策のため実施日程を変更

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、8,040人(85)の大幅減少で3年ぶりに減少。学部別では10学部全てが減少で、その中の6学部が大幅減少。志願者数は、6年ぶりに45,000人を下回った。なお、商二を除いた昼間部のみでも(85)の大幅減少。方式別では、一般方式(87)は減少で10学部全てが減少、その中の5学部が大幅減少。共通テスト利用方式(80)は大幅減少で、スポーツ科学(103)を除く9学部が減少、その中の7学部が大幅減少。特に、医(医)がコロナ禍対策として、I期からIII期へ入試日程を遅らせたことが大きく影響して(34)とほぼ3分の1の志願者数に激減。

**<一般方式>**

- 人文(92)は、5年連続増加の反動で減少。学科別では、(東アジア地域言語)(118)が大幅増加。一方で、(ドイツ語)(64)、(日本語日本語)(78)は大幅減少。
- 法(77)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2学科とも減少し、(経営法)(66)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。(法律)(83)は2年連続増加の反動で大幅減少。
- 経済(93)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(産業経済)(89)は2年連続増加の反動で減少。(経済)(95)はやや減少で3年連続減少。
- 商(88)は、前年度大幅増加の反動で減少。学科・プログラム別では、(経営/会計専門職プログラム)(112)の2年連続増加、(貿易)(65)の前年度大幅増加の反動による大幅減少が目立った。
- 理(88)は、3年連続増加の反動で減少。学科・インスティテュート別では、(社会数理・情報インスティテュート)(111)が前年度大幅減少した反動で唯一増加、他の6学科・インスティテュートはいずれも減少。特に(ナノサイエンス/物理化学)(66)は3年連続大幅増加の反動で減少率30%以上の大幅減少。
- 工(90)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(電子情報工)(108)が唯一増加したが、他の5学科はいずれも減少。
- 医(医)(86)は、減少で2年連続減少。コロナ禍対策により、募集人員(前年度募集人員対比指数108)が増加したが志願者数は増加せず、志願倍率も、45.5倍→36.0倍にダウン。
- 医(看護)(79)は、前年度減少の反動はなく大幅減少で、3年連続減少。
- 薬(78)は、2年連続大幅減少で、8年連続減少。
- スポーツ科学(81)は、系統への人気低下もあって大幅減少。学科別では、(健康運動科学)(71)は大幅減少で2年連続減少、(スポーツ科学)(87)も2年ぶりに減少。

**<共通テスト利用方式>**

- 人文(84)は、5年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(東アジア地域言語)(130)は前年度大幅減少の反動で唯一大幅増加。一方で、(文化)(98)の微減を除く6学科はいずれも大幅減少。
- 法(80)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(経営法)(71)は前年度大幅増加の反動、(法律)(84)は2年連続増加の反動で、いずれも大幅減少。
- 経済(93)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(産業経済)(88)は減少。(経済)(94)はやや減少で、いずれも2年連続減少。
- 商(78)は、3年連続増加の反動で減少率20%以上の大幅減少。学科・プログラム別では、(経営/会計専門職プログラム)(109)の増加、一方で(貿易)(51)のほぼ半減、(商)(80)の大幅減少が目立った。

## 2021 年度入試状況分析【私立大】

- 理(80)は、3年連続増加の反動で減少。学科・インスティテュート別では、7つの募集単位全てが減少。特に、(ナノサイエンス/物理化学)(43)は、3年連続大幅増加の反動で、半減以下の大幅減少。
- 工(83)は、4年連続増加の反動で大幅減少。6学科全てが減少。(電子情報工)(98)の微減を除いた5学科は、いずれも大幅減少。
- 医(医)(11)は、コロナ禍対策として、当初予定だったI期(出願期間1/3~1/14)をIII期(出願期間2/15~2/24)に入試日程を遅らせたことで、共通テスト後の事後出願になったことや他大学の合格発表後の出願になったことで、志願者が絞り込まれた結果、志願者数は前年度の10分の1近くまで激減した。大学でも、志願者減少を予測して、募集人員を5人に減らし、その減員分を一般方式に振り替えたが一般方式も減少したことで、両方式の合計でも(68)と大幅減少だった。
- 医(看護)(77)は、大幅減少で、2年連続減少。
- スポーツ科学(103)は、やや増加。系統への人気低下で減少が続いていたが、5年ぶりに増加に転じた。